

あーち通信

2020年2月号
Vol.173



☆♪★♪ ごちゃませ新喜劇発表会 ☆♪★♪

金曜日の夜、よる・あーちとKUP1（学ぶ楽しみ発見プログラム）の参加者を中心に練習をしてきた新喜劇の発表会です。放送作家やコメディアンの監修のもと、個性・凸凹・弱さが柔らかな笑いを創り出します。乞うご期待！

日時：2月7日（金）19:00~20:00
場所：こらぼ・あーち



バザーご協力をお願い

今年も「なだ桜まつり」でリサイクルバザーのお店を出店します。バザー用の不用品をご寄付いただける方は、お手数ですがあーち受付までお持ちください。ご協力よろしくお願ひいたします。

※下着、ぬいぐるみ、食品は受付できません。

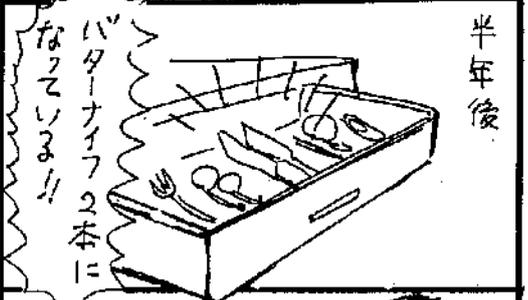
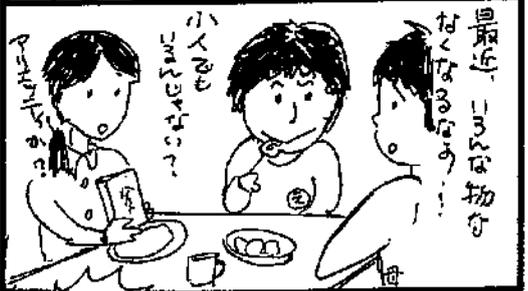
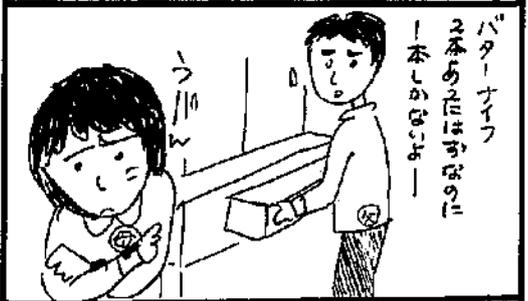
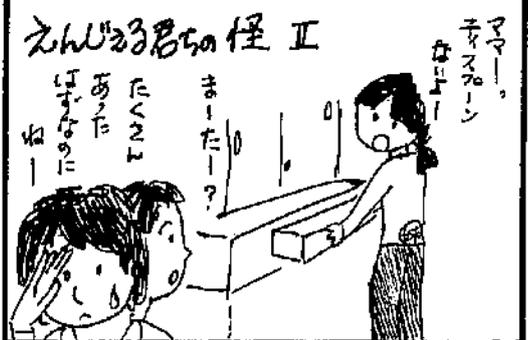


Message from U.S.A.~

『イワシの頭も信心から』といいますが、日本もアメリカも信心する心に大きな違いはないのだなあと思います。先日、お友達と買い物に行ったとき、可愛い雑貨店で3cmくらいの青カエルの置物を見つけました。彼女は、とてもかわいいと気に入っていました。その後、私たちはカフェに行きランチを食べ終わると、彼女が「I'll get that frog!」「私、あのカエルを買うわ。」というので、私は、思わず「What? Why? Does frog have anything meaning?」「えっ?なんで?カエルに何か意味があるの?」と聞くと、「Forever Rely On God」というので、私は「Let me write.」「書かせて。」と言って、それをノートに書きました。すると、このフレーズの頭文字をとると、F.R.O.G.になり、カエルとなります。意味は『永遠に神様を信頼します。』彼女は、敬虔なカソリック教徒です。彼女はかばんから小袋を出し、彼女の青カエルを私に見せて、「これもいいけど、あのカエルの方が可愛いから。」と言いました。そして、さっそく彼女は、「友達にもあげるのよ。」と6匹くらいを買い込んでいました。

(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)

えんじえる君II by Bon



2月予定表

		こらぼ・あーち	ゆーす・あーち	ふらっと・あーち
1	土			
2	日	休 館		
3	月	休 館		
4	火	あーち人形劇団「むー」会議 1時～		おひさまひろばあーち（午前中）
5	水	えいごであそぼう 11時～		
6	木			
7	金	くりにかるあーと 11時～ めだか親子クラブ 4時～ よる・あーち 4時～8時		
8	土	あらかると音楽遊び 2時30分～3時30分		
9	日	休 館		
10	月	休 館		
11	火	休 館		
12	水	ほのぼの音ランド 11時20分～	家族教室 10時40分～	
13	木			ベビーマッサージ11時～（はいはい）
14	金	よる・あーち 4時～8時		
15	土		健康あーち10時30分～12時30分	
16	日	休 館		
17	月	休 館		
18	火	あーち通信編集会議 1時30分～	あーち人形劇団「むー」会議 1時～	おひさまひろばあーち（午前中）
19	水		パパママほっと 10時30分～12時	
20	木			ベビーマッサージ11時～（ねんね）
21	金	リフレッシュYOGA 10時45分～ アートセラピー 4時～ よる・あーち 4時～8時		
22	土	おはなしの国 1時30分～2時 音楽の広場 2時30分～	おもちゃ病院 1時～3時	
23	日	休 館		
24	月	休 館		
25	火			おひさまひろばあーち（午前中）
26	水			おしゃべりほっとタイム 11時～
27	木	ほっこりほっと 10時40分～12時 あーち♥ピギナーズ交流会（予約制） （6か月未満のお子さん）1時30分～3時		0
28	金	みんなで歌おう（ゴスペル）10時30分～ らくがきおばさんがやってきた 4時～ よる・あーち 4時～8時		
29	土			

- ・プログラムは都合により変更することがあります。
- ・「アートセラピー」「らくがきおばさんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。
- ・「リフレッシュYOGA」にご参加の方はタオル類（汗拭き用、赤ちゃん用）飲み物等をお持ちください。
- ・「ベビーマッサージ」に参加される方はバスタオルを1枚お持ちください。
- ・「ふらっと」は16時30分より整理整頓の時間とさせていただきます。
- ・どのプログラムも参加・見学することができます。（予約制を除く）

よる・あーちのプログラム

- ・居場所づくり 4時～（こらぼ）
- ・学習支援 5時～（ふらっと、ゆーす）
- ・こども食堂 6時～（ほっと）



私のベルギー留学生活



みなさんお元気ですか？

出国前は不安でいっぱいでしたが、今ではだいぶベルギーでの生活にも慣れてきました。ベルギーに来てから今に至るまでの発見などについてお話します。

「土曜日・日曜日」

日本にいたときは私の周りではあまり見かけることが無かったのですが、こちらでは週末に市場が開催されます。土曜日は町の中央で、日曜日は私の住んでいるところの近くの駅前で開催されます。土曜日では夏祭りなどで見られるような屋台が道沿いにずらっと並び、野菜や果物、パン、チーズなどが売られています。ほかにも机の上に品物を広げて骨董品や古本などを売り出している人もいます。マリア像やロザリオが並んでいるあたり、キリスト教圏の国だなあと感じます。一方日曜日では、駅前の広場にキャンピングカーのようなものがとまって、これがお店や屋台の代わりとなっています。土曜日と同じ食べ物に加えて、こちらでは肉や魚も売られ、朝から沢山のお客さんで賑わいを見せています。食べ物以外には洋服や植物なども売られていて、大体のものはここで買ってしまうのではないかとこの品揃えです。ちなみに私は初めて日曜日に行き以来、ここで売られているキッシュが大のお気に入りです。毎週のように買っています。お値段も1ホール8ユーロとお手頃で様々な種類があり、どれにしようか選ぶのが毎週の楽しみです。店主の方もとても親切で、ひとつひとつのパイの中身を英語で(ルーヴェンでは一般にオランダ語が使用されています)丁寧に説明してくださったり、試食をさせてくださったりします。このような市場は他の都市でも開催されているようですので、ベルギーを旅行する際にはぜひ覗いてみてください。

あやか



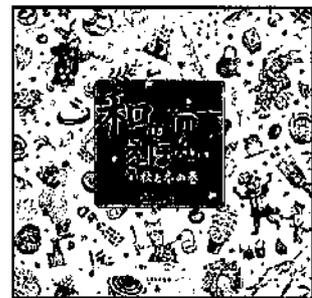
絵本の世界へようこそ！

「和」の行事えほん 2 秋と冬の巻

作・絵：高野紀子

あすなろ書房 2007年10月発行

あーちには色々な国の絵本(英語 韓国語)が置かれてありますが日本を感じさせてくれる絵本もあり、スタッフから密かに人気を集めている一冊をご紹介します。



この絵本は2冊から構成されている行事の絵本なのですが、季節の移り変わりにしたがって昔から大切にされてきた風習や習慣がかわいい動物の家族を通して紹介されています。絵本自体は大人向けですが、こよみ、季節の料理、気候、行事とその内容は様々で月や季節ごとにまとまって描かれています。細やかで優しい絵と簡単で分かりやすい解説なので古くから伝わる日本の年中行事をお子さんと一緒に楽しむことができます。どうぞお子さんと季節感やこよみを楽しんでみてください。

(あーちスタッフ 小林真理子)

※「和」の行事えほん 1 春と夏の巻き に続く、シリーズ 2 巻目になります。1巻、2巻とも「ふらっと」にありますので、ぜひ読んでみてくださいね。



わたしと「よる・あーち」

「よる・あーち」には、いろいろな人たちが来ています。学生をはじめ、よる・あーちに参加している人のあーちでの経験を、リレートーク形式で綴ってもらいます。

こんにちは、バトンを受け取りました宇都笑李です！あーち通信、いつもは読む側なのでまさか自分が書く日が来るとは思っていませんでした。何を書こうか迷いましたが、私があーちで感じたことをストレートに綴ろうと思います。

あーちに来て4年になりますが、この4年間たくさんのやさしさに触れてきました。最近で言うと実習の帰りでのエピソードがとて心に残っています。実習から帰っている途中に、あーち帰りの青年たちに偶然会ったのですが、「実習って大変やろ？子どもを教えるのは難しいもんなあ」とか「風邪ひいてるの？来週僕がマスクを持って行ってあげるから大丈夫」と言うような言葉を青年たちがかけてくれて、それから「一緒にご飯でも行くか！」と、一緒にご飯も食べてくれました。こんな風な温かい関係の中で生きていけるのは、あーちでの出会いがあったからこそだと思っています。あーちのやさしく温かい雰囲気がとても好きです。

こんな感じの楽しくてほっこりする思い出もたくさんありますが、悩んだことも壁にぶつかったこともたくさんありました。でも悩んだこともぶつかった経験もあーちでの大切な思い出です。悩み、ぶつかる度に「どうすればいいかな」「どんな私でありたいかな」と自分に向き合うことができました。自分でこの先の道を切り開いていく感覚が、生きている実感につながっていました。あーちに来るまでは、周りの空気を読んで、期待に沿うことばかりに気を取られて自分が置き去りになっていました。あーちと出会えたから私は今、自分で未来を歩いて行こうと前を向くことができています。

それから、あーちにいるみなさんは私がどんな人間なのかとか、どういう特性をもっているだとか、そんなの関係なく関わってくれました。過去の自分も今の自分もすべてが肯定された気がして、救われた気持ちになりました。私はこの経験をずっと忘れないと思います。あーちから離れてもこの経験を思い出して温かい気持ちになれると思うし、みなさんが私を受け入れてくれたように、私も関わっていく人たちを温かく受け入れられると思います。

私があーちで過ごす時間は残りわずかになってきましたが、これからもみなさんとかかわってほしいと思うくらい私の人生には強くあーちが位置づいています。だからさようならではなく、これからもよろしくお願ひします、と申し上げたいです。とりあえず、この辺にして次の方、バトンどうぞ！！



＜ふらっと相談員＞

～お気軽にお声をかけてください～

火曜 午前 保育士（第2火曜除く）
 水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会（第4水）
 灘区地域活動支援コーディネーター（不定期）
 全日 助産師
 木曜 午前 助産師（月2回）
 土曜 午前 助産師

あーちのルール

☆オムツやゴミはお持ち帰りください
 ☆託児はできません
 ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です
 ルールを守って楽しくすごしましょう！

神戸大学大学院サテライト施設「のびやかスペース あーち」
 〒657-0832 神戸市灘区岸地通 1-1-1 灘区民ホール3階
 TEL & FAX 078-805-6090
 HP <http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>
 開館時間 火～木・土曜日 10:30～16:30 金曜日 10:30～20:00

神戸大学大学院人間発達環境学研究所
 ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
 〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
 TEL 078-803-7970
 FAX 078-803-7971